

条件付一般競争入札参加申請書

令和 年 月 日

大和郡山市長 上田 清 様

住 所 _____

商 号 _____ 印

代表者名 _____ 印

下記の案件について条件付一般競争入札参加を申請します。

1. 入札件名 JR 郡山駅・JR 大和小泉駅歩行者専用道路清掃等業務

2. 申請者連絡先（必須）

担当者名	
担当者所属	
電話番号	
電子メールアドレス	
業者登録番号	

3. 添付書類

- ①建築物における衛生的環境の確保に関する法律第12条の2第1号または第8号の登録証明書の写し
- ②清掃等業務契約実績表（官公庁対象）
- ③暴力団に関与のない旨等の誓約書兼承諾書
- ④法人登記の登記事項証明書（写し可）
- ⑤印鑑証明書（写し可）
- ⑥納税証明書（写し可）

（④から⑥は、大和郡山市の物品購入・委託業務等業者登録済の場合添付不要です）

令和 年 月 日

大和郡山市長 様

所在地

.....
.....

商号

.....
.....

代表者名

実印

(業者登録がある場合で、使用印鑑届の提出がある場合はその届出印)

暴力団に関与のない旨等の誓約書兼承諾書

私（当社）は、貴市の実施する下記の入札（見積提出）に参加するにあたり、下記の事項について誓約いたします。

なおこれらの事項に反する場合、参加資格や指名の取消及び契約解除等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以て関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

1. 入札（見積）件名 JR 郡山駅・JR 大和小泉駅歩行者専用道路清掃等業務
2. 入札（見積）日時 令和3年4月20日（火）14時00分
3. 誓約事項等

(1) 私（当社）は下記のいずれにも該当しません。

- ① 代表者等若しくは役員等が、暴力団の関係者である。
- ② 暴力団又暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる。
- ③ 代表者が不正な利益を得、役員等若しくは第三者に不正な利益を得させ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。
(役員等が不正な利益を得、代表者若しくは第三者に不正な利益を得させ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。)
- ④ 代表者又はその役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与し、その他直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与している。
- ⑤ ③及び④に示す場合のほか、役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
- ⑥ 当市発注契約に係る下請、資材又は原材料の購入等の契約(以下「下請契約等」という。)を締結するにあたり、その相手方が上記の①から⑤までのいずれかに該当することを知りながらこれを締結している。
- ⑦ 代表者が①から⑤までのいずれかに該当する者を下請契約等の相手方としていた場合(上記⑥に該当する場合を除く。)であって、市長が代表者に当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、代表者が正当な理由なしにこれに従わない。
- ⑧ 代表者が当市発注契約を履行するにあたり、暴力団又は暴力団員から不当介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を当市に報告せず、又は警察に届けないと認められる。

(2) 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等（住所・氏名（フリガナ）・生年月日・性別等（法人にあたっては全役員））の提出を求められたときは速やかに提出し、調査に協力いたします。

大和郡山市に業者登録があり使用印鑑届を提出している場合はその届出印を押印

所在地 奈良県大和郡山市〇〇町〇〇番地

商号 株式会社 〇〇〇〇

代表者名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

(業者登録がある場合で、使用印鑑届の提出が有る場合はその届出印)

暴力団に関与のない旨等の誓約書兼承諾書

私（当社）は、貴市の実施する下記の入札（見積提出）に参加するにあたり、下記の事項について誓約いたします。

なおこれらの事項に反する場合、参加資格や指名の取消及び契約解除等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以て関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

1. 入札（見積）件名 JR 郡山駅・JR 大和小泉駅歩行者専用道路清掃等業務
2. 入札（見積）日時 令和3年4月20日（火）14時00分
3. 誓約事項等

(1) 私（当社）は下記のいずれにも該当しません。

- ① 代表者等若しくは役員等が、暴力団の関係者である。
- ② 暴力団又暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる。
- ③ 代表者が不正な利益を得、役員等若しくは第三者に不正な利益を得させ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。
(役員等が不正な利益を得、代表者若しくは第三者に不正な利益を得させ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。)
- ④ 代表者又はその役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与し、その他直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与している。
- ⑤ ③及び④に示す場合のほか、役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
- ⑥ 当市発注契約に係る下請、資材又は原材料の購入等の契約(以下「下請契約等」という。)を締結するにあたり、その相手方が上記の①から⑤までのいずれかに該当することを知りながらこれを締結している。
- ⑦ 代表者が①から⑤までのいずれかに該当する者を下請契約等の相手方としていた場合(上記⑥に該当する場合を除く。)であって、市長が代表者に当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、代表者が正当な理由なしにこれに従わない。
- ⑧ 代表者が当市発注契約を履行するにあたり、暴力団又は暴力団員から不当介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を当市に報告せず、又は警察に届けないと認められる。

(2) 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等（住所・氏名（フリガナ）・生年月日・性別等（法人にあたっては全役員））の提出を求められたときは速やかに提出し、調査に協力いたします。